

発言通告書（総括表）

平成29年第2回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	内田議員 (自民)	1. ヒートアイランド対策について 2. 建築物の耐震化推進について 3. 障害者福祉計画の策定について	①熱中症の最大の要因であるヒートアイランド対策とCASBEEの視点 ①耐震化率100%実現に不可欠な現状把握の実施 ①明確な理念を掲げた障害福祉計画と障害児福祉計画の策定 ②障害者の実態把握と障害者福祉推進の体制強化	区長並びに 関係理事者
2	小枝議員 (声)	皇居周辺の景観について	1) 皇居周辺の景観に責任を負う行政主体は、どこか。またどのようにあるべきか。区長の認識を問う。 2) 景観法制定から約10年、千代田区は東京都により景観行政団体には位置づけられず今日にいたる。現在状況と今後の見通しはいかがか。また、23区で景観行政団体になっていない区はどこか。 3) 2003年(平成15年)9月宮内庁から千代田区に提出された「皇居周辺における超高層ビル等建築に対する基本的要望事項」は、千代田区の景観行政においてどのように活かされ、共有されているか。要望事項にもとづく協議が行われているとすれば具体的にどのように行われているか。 4) かつて1976年警視庁建て替え時に申し合わせをされたとされる、皇居仰角図、俯瞰角度の定め(44.6度)について、区として認識はあるか。現状を確認し、首都としての景観を維持するうえで、千代田区が背負っている責任を自覚できるか。 5) 日本一の高さになると宣伝される、常磐橋街区再開発プロジェクトの景観誘導はどのような日程で、どこが行う予定か。宮殿からの見え方について、確認しながら進めるべきではないか。	区長並びに 関係理事者
3	米田議員 (公明)	(1) 公共施設のトイレの整備について (2) 区内私立保育所等の運営補助について	①2020年オリンピック・パラリンピックに向けて、トイレの整備が重要と考える。今後の区としての整備について基本的な考え方を問う ②オストメイト対応のトイレの設置について ①ますます需要が見込まれる保育士の確保と、定着が重要と考える。今後、区としてどのように取り組んでいくか、基本的な考え方を問う ②保育士入学準備奨学金について ③保育士支援奨学金について	区長および 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第2回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	小林や議員 (自民)	区民の安全安心に寄与する建築現場の仮囲いについて	区内は建設ラッシュ、区民および区に集う人達に対する、工事現場付近の安全確保について	区長並びに 関係理事者
5	大坂議員 (自民)	公園・児童遊園の受動喫煙対策について 旧高齢者センター周辺の今後について	・公園、児童遊園における受動喫煙問題について、区民の健康確保という観点から、今後どのような対策を行っていくのか。 ・旧高齢者センターの今後の活用について、これまでの検討経緯と現在の状況について。 ・隣接する神保町愛全公園との一体的な活用はできないか。	区長及び 関係理事者
6	飯島議員 (共産)	1)介護保険について 2)障害者福祉手当の対象に精神障害者を加えることを求める 3)神田一橋中学校通信教育課程について	①今国会で強行に可決された改悪法案で、利用料3割負担が導入された。利用料負担増が利用抑制になれば、「保険あって介護なし」となる。負担増による区民への影響と、区の対策を求める ②来年度の第7期改訂で保険料が区民負担増にならないよう、区の対策を求める 神田一橋通信教育課程を題材にした記録映画「まなぶ」は観客に大きな感動を与えた。このような中で、当課程も該当する「義務教育機会確保法」が今年2月に全面施行された。義務教育学齢を過ぎて中学課程の学びを希望する方々の貴重な場として、当課程が存続するための条件整備を求める	区長、教育長 ならびに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第2回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
7	牛尾議員 (共産)	(1) ワンルームマンションの建設について (2) 区立保育園の保育士の増員について	<ul style="list-style-type: none"> ・法の抜け穴を利用して、最低居住面積水準以下のワンルームマンションを建設することについてどのように思うか、区の認識を問う。 ・このようなマンション建設のやり方が広がらないように、「ワンルームマンション等建築物に関する指導要綱」の改正を求める。 ・現在の区立保育園への正規保育士の人数の配置が適正だと考えているのか、区の認識を問う。 ・正規保育士の負担軽減が質の高い保育の維持につながる。その視点から正規保育士の増員を求める。 ・正規保育士の増員によって、区役所の他の部署が減員にならないよう、定数条例の抜本的な見直しを求める。 	区長、教育長、 関係理事者
8	池田議員 (自民)	学生の地域活動への参画促進について	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の参画によって円滑に実行できている、千代田区関連事業や地域活動が増えてきている。複数の大学等のサークルを把握し活動している団体の存在を周知しもっと幅広く活用してはどうか。 ・そのような団体の学生に地域をサポートし力になるようなネットワークを構築させ、災害時にも協力してもらうような体制はとれないか。 ・地域貢献、社会貢献をしている学生を適正に参画させるように人材育成することは急務ではないか。 	区長及び 関係理事者
9	岩佐議員 (紡民)	1. 受動喫煙対策の推進と生活環境条例について 2. 多様な家族形態に対応するために区営住宅の入居要件緩和について	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックを3年後に控え、早急に本庁舎をはじめ公共施設内での受動喫煙防止策を徹底すべき ・受動喫煙防止を進めるためには、路上喫煙を防止している生活環境条例の見直しを検討すべきではないか ・家族の住まい方が時代と共に変化している。 ・区の住宅・福祉施策も多様な家族形態に対応していくべきではないか。 	区長及び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成29年第2回定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
10	岩田議員 (民進ク)	路上喫煙者に科される過料の 「逃げ得」について 区内におけるペットの生体販売 について	過料を支払わない「逃げ得」を許さない為に、今後区がすべき対策は何か。 ペットの生体販売には様々な問題がある。区としてできることはないか。	区長並びに 関係理事者
11	たかざわ議員 (千代田)	1. まちづくりについて 2. 中高生の自習スペースにつ いて	区長招集挨拶の中で「住み続けられる街を目指して住宅整備や住環境の向上などの政策に取り組んできた」とあるが、果たして住み続けられる街づくりとなっているか？ 様々な開発、計画の中でトラブルがある。建築紛争防止の対策は取られているが効果が上がっているか？ 今後のまちづくりの方針、方向性は？ 千代田図書館は、評判も良く利用者も多い。児童・生徒が自習の場所としても利用が多いが、混雑により利用できない場合が多いと聞く。児童館などでも自習は可能となっているが、自習に適した環境とはいえず、自習室の整備を考えるべきではないか？子どもは我々の未来を担う宝物であるのだから。	区長並びに 関係理事者
12	はやお議員 (千代田)	1. 子どもから高齢者まで在宅 での療養生活をサポートする 体制確保の必要性 2. 表層地盤の視点に立った地 震発生時のゆれやすさに関す る現状と対策	高齢者総合サポートセンター(かがやきプラザ)と九段坂病院との連携が開始されて1年半が経過した。今後は、医療機関と一体的な環境にあることの活用を視野に、地域で暮らすさまざまな世代の医療や介護の必要な人々へのサポート体制の整備をしていく必要性があると考え。そこで以下について問う。 (1)本区における病児保育の現状と課題について。 (2)療養通所介護の必要性と児童発達支援事業との一体的な取り組みの可能性について。 表層地盤における粘土層の深さが、地震発生時の建造物への揺れに影響を及ぼすことがわかってきている。公表されているゆれやすさマップも、従来の地形を基準としたものから建物の高さに着目したものへと改訂が進められている。そこで以下について問う。 (1)本区における表層地盤に関する分析と地区によって異なるゆれやすさへの対策の状況について。 (2)建造物の高さによるゆれやすさについて、本区においてはどのような課題があると考えているか。	区長、教育長 並びに 関係理事者